

第3回「GPN500万人で取り組むグリーン購入一斉行動」を終えて

～買い物袋を持って、旬や地場の食べものを選ぶ～

2008年10月には、6月に引き続き、「買い物袋を持って、旬や地場の食べものを選ぶ」をテーマに「GPN500万人で取り組むグリーン購入一斉行動」を実施しました。今号では、小中学校の給食で、地元の食材を利用した宮城県の取り組みをご紹介します。

■ 小学校の学校給食で地産地消

宮城県村田町にある、村田第二小学校、村田第二中学校では、2007年度の学校給食週間中、地場産物を使用したリクエスト献立として、2008年1月24日（木）の給食に、地場農産物を利用しました。

村田町では、2007年度当初から学校教育計画に地産地消の概要を盛り込んでいましたが、実施にあたっては、村田町教育委員会やみやぎ仙南農業協同組合村田支店、地元の有限会社大永商店、栄養士の協力で実現することができました。

調理師からは、地元産で採りたてということから、「新鮮で安心して使用することができる。」という感想があり、児童からも「地場産物をより身近に感じることができ、おいしさも再確認しながら食べることができました。」と大変好評でした。

価格や手間、安定量の確保などの面から、地場食材の採用回数や地場食材の種類を増やすことは、まだまだ課題があるようですが、引き続き地場産物を利用した献立を実施していく予定です。（取材：宮城県 村田町 教育委員会）

< 献立 >

ごはん、牛乳、**村田産青大豆納豆**、**村田産ちぢみほうれん草のおひたし**、肉じゃが、**村田産りんご** ※太字が地場産物

< 量 >

納豆	村田二小 220個 / 村田二中 110個
ほうれん草	村田二小 6kg / 村田二中 3.3kg
りんご	村田二小 55個 / 村田二中 28個



地場農産物を利用した献立

■ 1月に第4回キャンペーンを実施

GPNでは2009年1月にも、今回と同じ「買い物袋を持って、旬や地場の食べものを選ぶ」をテーマに一斉行動キャンペーンを実施いたします。加工食品のグリーン購入ガイドライン制定など、食のグリーン購入をますます推進してまいりますので、さらに大きな成果が得られるように、グリーン購入ネットワークの会員である私たちから、社会に大きなメッセージを発信しましょう！

INFO))) GPN の活動報告

11月

- 7日 「印刷・情報用紙」購入ガイドライン改定タスクグループ (TG) 第3回会合
- 10日 「食品」購入ガイドライン策定タスクグループ (TG) 原材料WG第9回会合
- 12日 第44回技術情報委員会
- 17日 第1回「地球温暖化防止プロジェクトとグリーン購入」検討プロジェクト
- 18日 IGPN エコプロダクツ国際展 2009 共同出展企画会議
- 20日 「食品」購入ガイドライン策定タスクグループ (TG) 第4回会合
- 25日 第85回代表理事会

12月

- 1日 「印刷・情報用紙」購入ガイドライン改定タスクグループ (TG) 第4回会合
- 5日 第2回「地球温暖化防止プロジェクトとグリーン購入」検討プロジェクト
- 10～14日 IGPN 中国環境保護部要人エコプロ展視察のため来日
- 11～13日 第10回エコプロダクツ 2008 出展
- 16日 IGPN 事務局運営委員会
- 16日 広報委員会